

コイズミ学習デスク 組立説明書（保証書付き）

このたびはコイズミ学習デスクをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
- 事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
- 使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
- 組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
- 文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

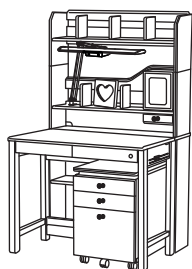
組立説明書のマークについて

- この説明書では下記のマークを付けて、お守りいただく内容を説明しています。
 - ⚠ 気をつけていただきたい注意内容
 - ⊘ 行ってはいけない禁止内容
 - ❗ 必ず行っていただきたい指示内容
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は、大切に保存してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

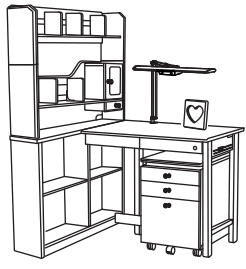
❗ 組立ての前に

ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3、STEP4、STEP5と、用途に応じて5種類のスタイルに組み立てることができます。どのスタイルにするか決めてから「1 シェルフ→2 デスク→3 デスクとシェルフの組み付け」の順に組立て方法のSTEPをご覧になりながら組み立ててください。

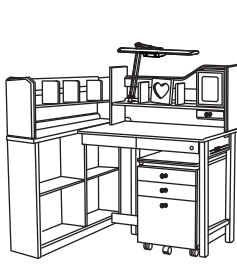
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



●STEP1
(スタンダードスタイル)



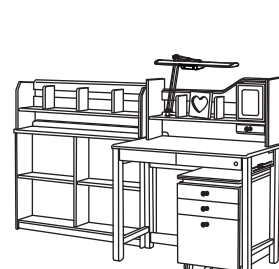
●STEP2
(ユニットデスクスタイル)
※左右の組替えが可能です。



●STEP3
(L型スタイル)
※左右の組替えが可能です。



●STEP4
(セパレートスタイル)



●STEP5
(セパレートロースタイル)

❗ 上記スタイル以外のかたちに組付けての使用はやめてください。
→ 転倒・破損やけがの原因になります。

- 展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
- 力の掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

品番

SDS-242 PW PM

SDS-243 BK RM

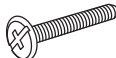
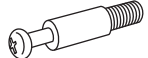
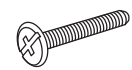
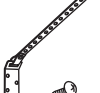


必ず2人以上で
作業を行って
ください。

1 シェルフの組立て方法

※シェルフから組立てると少ないスペースで組立てが行えます。

■シェルフ付属品

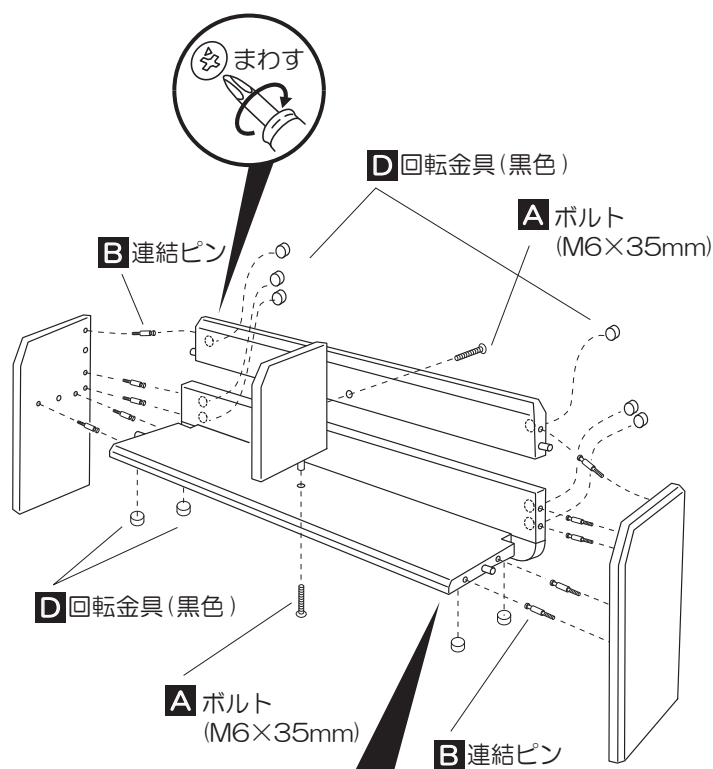
A ボルト(M6×35mm)	B 連結ピン	C 回転金具 (銀色)	D 回転金具 (黒色)	E 穴埋めキャップ	F ナット用キャップ	G 樹脂棚ダボ
WIN1BJ635  ×2	LTF9MB605  ×18	LTF9MKN18  ×8	LTFTMKK15  ×10	SZCTAC18W SZC2AC18K  ×1	SZC4DC17W SZC4DC17K  ×7	SZCTTD09G  ×6
H コンセントボックス	I ボルト(M6×35mm)	J ユニット連結金具	K ボルト(M6×16mm)	L ハートミラー	M ミラー用支柱ピン	転倒防止金具
KRE9SW10L KRE4SW10K  ×1	WIN1BJ635  ×1	SZC3LK14U  ×2	WIN4BJ616  ×6	 ×1	WIN5SPBJ1  ×1 ※部品パックに付属	WIN7TN002  1セット

- ⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が飲み込むことがあります。
- ⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

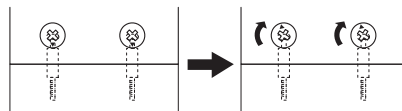
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。キャップ類・コンセントボックスは、上段がPW PM 色用、下段がBK RM 色用の部品品番となります。

全スタイル共通

■上棚の組み立て



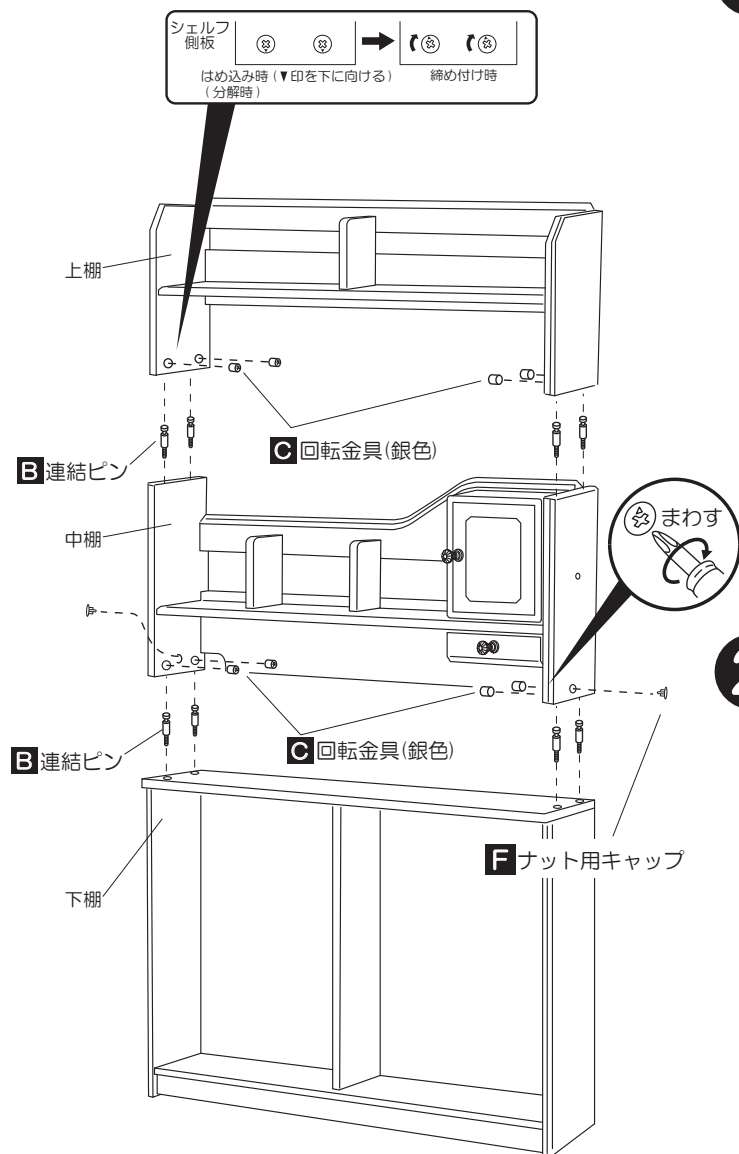
回転金具の取り付け



はめ込み時に ▼印を連結ピンの方向に向ける

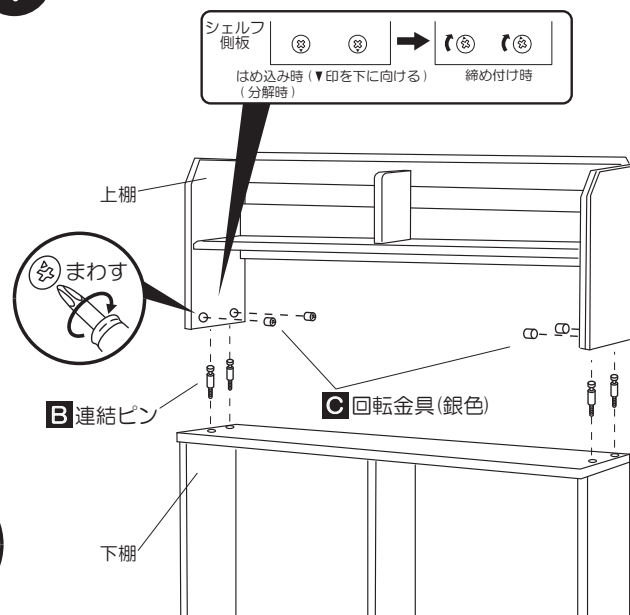
STEP4の場合

■上棚と中棚と下棚の取り付け



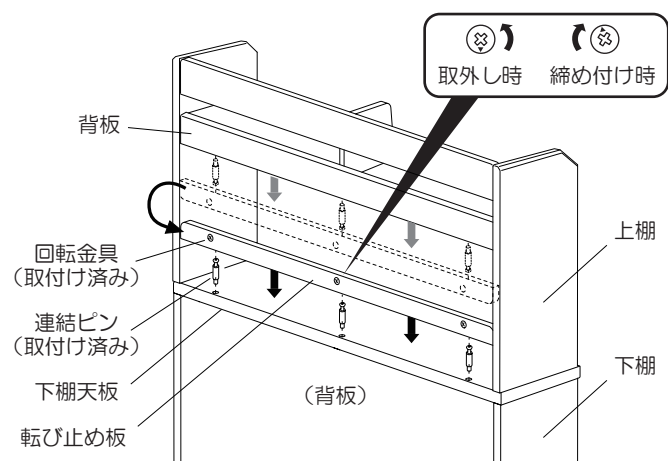
STEP3・STEP5の場合

1 上棚と下棚の取り付け



2 転び止め板の取り付け

※上棚の背板下位置に取り付けてある転び止め板をはずして下棚の天板上面に取り付けてください。



⚠ STEP1・STEP2の場合はデスクを先に組み立てた後、下記ページの
3 デスクとシェルフの組付け方法をご参照ください。

STEP1の場合……………P6

STEP2の場合……………P7 . P8

2 デスクの組立て方法

■デスク付属品

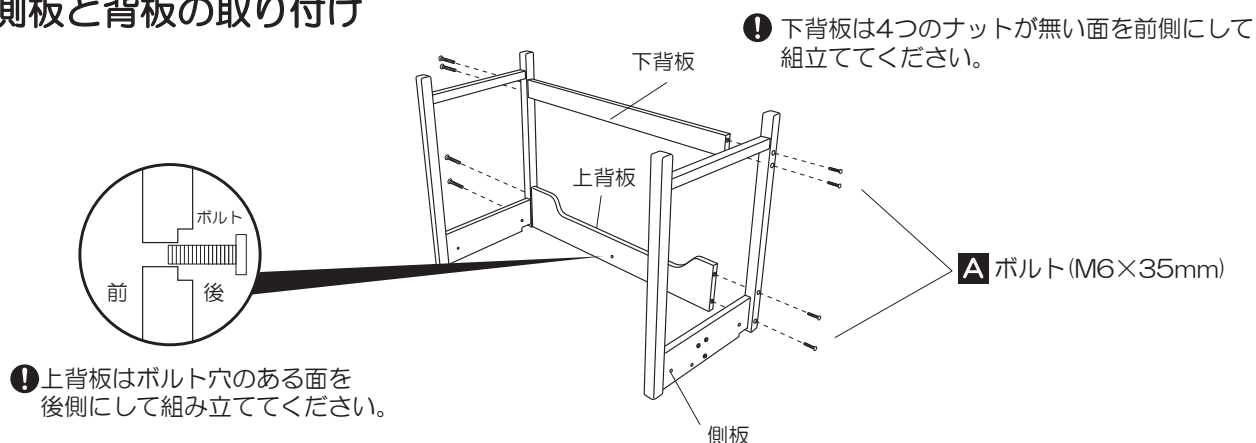
A ボルト(M6×35mm)	B 連結ピン	C 回転金具 (銀色)	E 穴埋めキャップ	F ナット用キャップ	N ボルト用キャップ	O カバンフック	P トラスパルト(M6×25mm)
WIN1BJ635 ×13	LTF9MB605 ×2	LTF9MKN18 ×4	SZCTAC18W SZC2AC18K ×2	SZC4DC17W SZC4DC17K ×3	SZC4BC19W SZC4BC19K ×4	SZC4KF20W SZC4KF20K ×1	WIN1BWJ25 ×1
Q ボルト(M6×16mm)	R 拡張天板固定金具	S ボルト(M6×90mm)	T ガッチリ金具	U ランドセルハンガー	V ボルト(M6×16mm)	カギ	デコシール
WIN4BJ616 ×6	WIN2LKSUK ×2	GKU2BU690 ×2	SZC1GK230 (M6×30mm) ×2 ×1 セット	TIT4KFRAN ×1	WIN4BJ616 ×2 ※部品バックに付属	LTF1KD506 1 セット	SUN2JW2DK 1 セット

- ⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が飲み込むことがあります。
- ⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

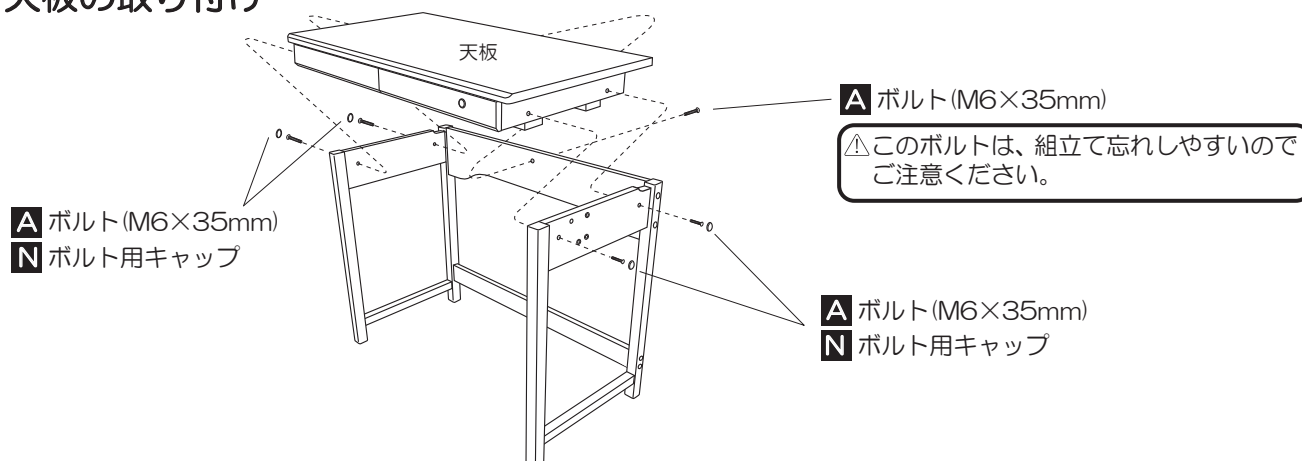
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。キャップ類・カバンフックは、上段がPW PM 色用、下段がBK RM 色用の部品品番となります。
※デコシールの貼り付けについては、シールに付属している説明書をご参照ください。

STEP1・STEP4・STEP5の場合

1 側板と背板の取り付け



2 天板の取り付け

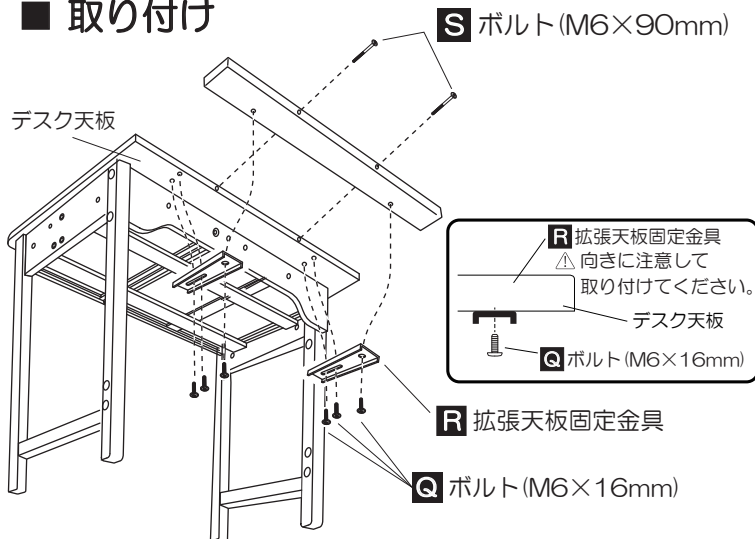


3 拡張天板の取り付け・収納

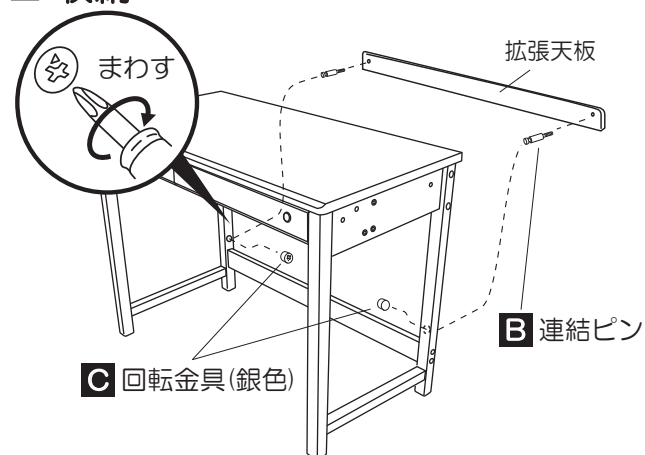
△STEP1・STEP5の場合は拡張天板を取り付けた状態でお使いいただけません。
 拡張天板は収納してお使いください。
 STEP1の場合、ユニット連結金具でのシェルフとの組付けができません。
 STEP5の場合、デスクの安定性不足による、転倒・破損の原因になります。
 ※STEP4の場合は拡張天板を付けても、収納してもご使用いただけます。



■ 取り付け



■ 収納

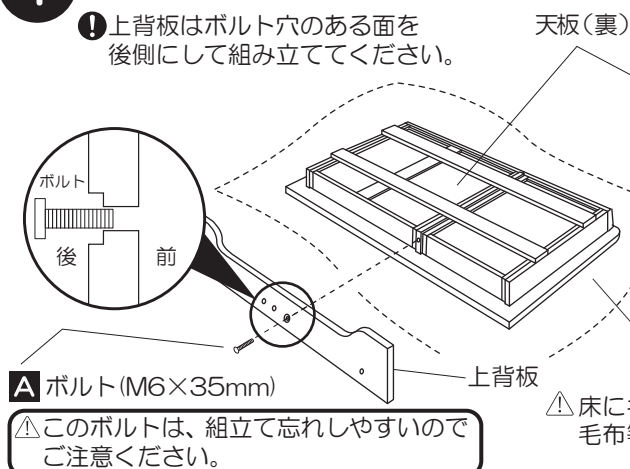


STEP2・STEP3の場合

※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(この真下の図)
 右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立てしてください。

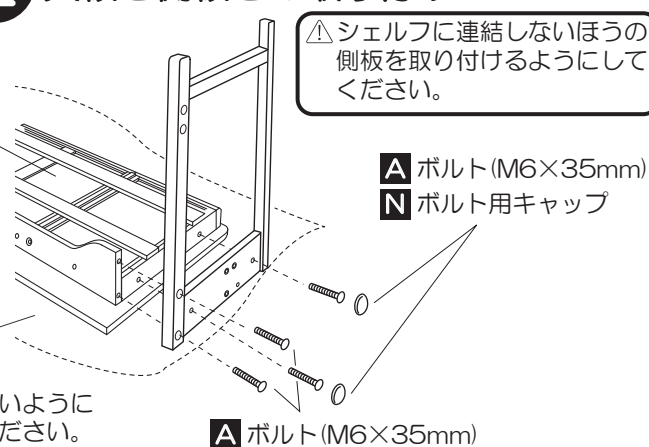
1 上背板と天板の取り付け

①上背板はボルト穴のある面を
 後側にして組み立ててください。



2 天板と側板との取り付け

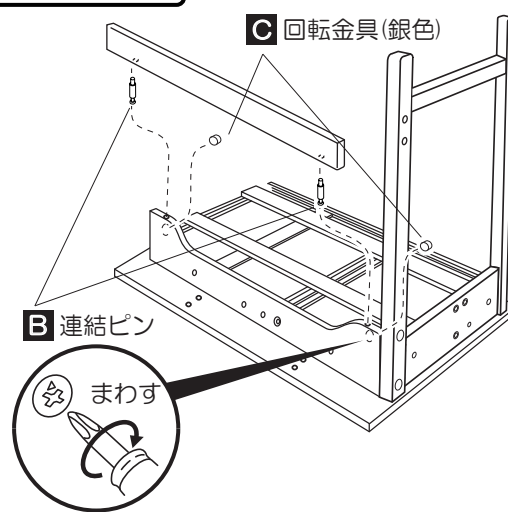
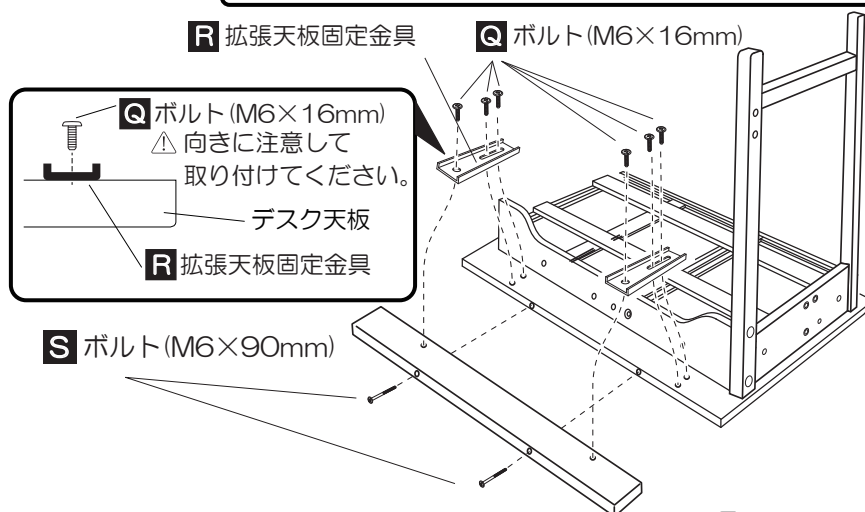
△シェルフに連結しないほうの
 側板を取り付けるようにして
 ください。



3 ○拡張天板の取り付け

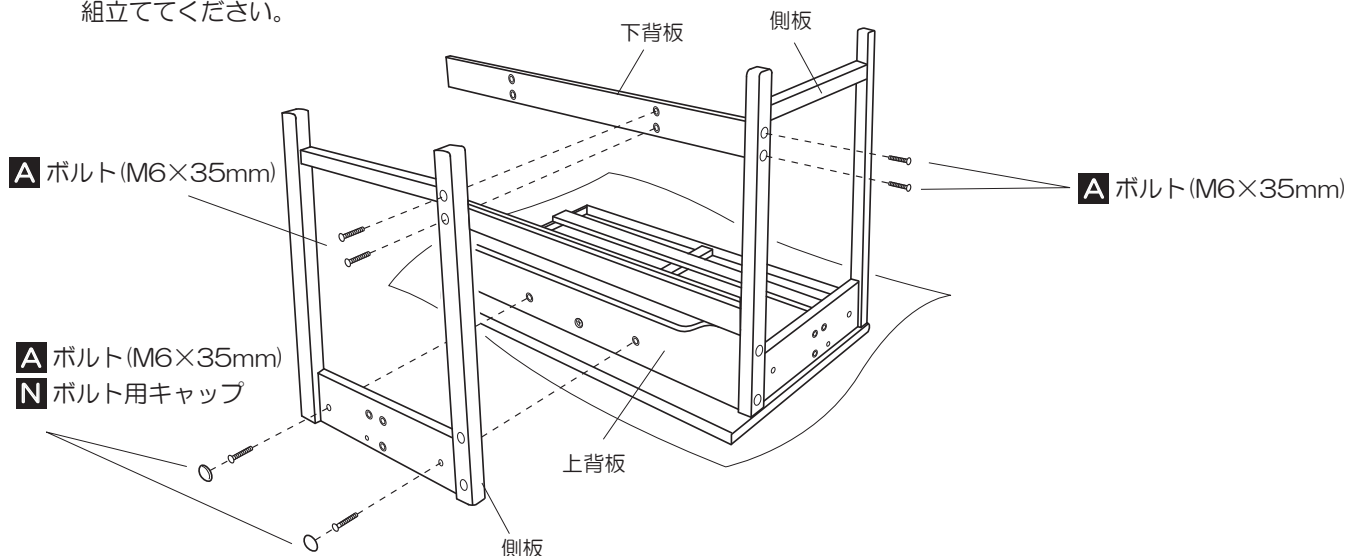
○拡張天板の収納

△拡張天板は取り付ける、もしくは収納するのどちらかをお選びいただけます。



4 側板と下背板の取り付け

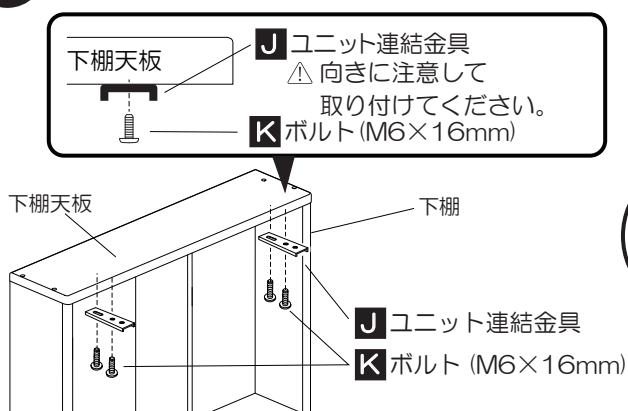
❗ 下背板は4つのナットが無い面を前側にして組立ててください。



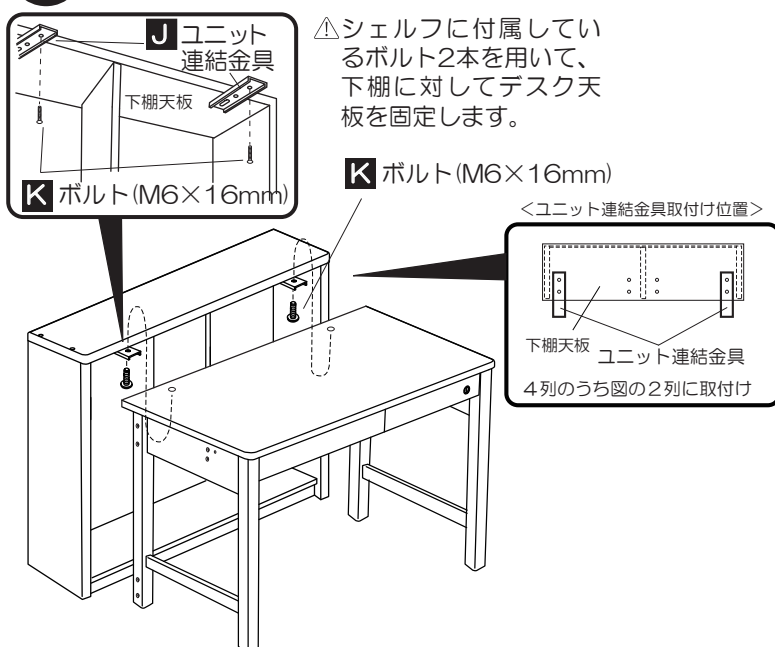
3 デスクとシェルフの組付け方法

STEP1 の場合

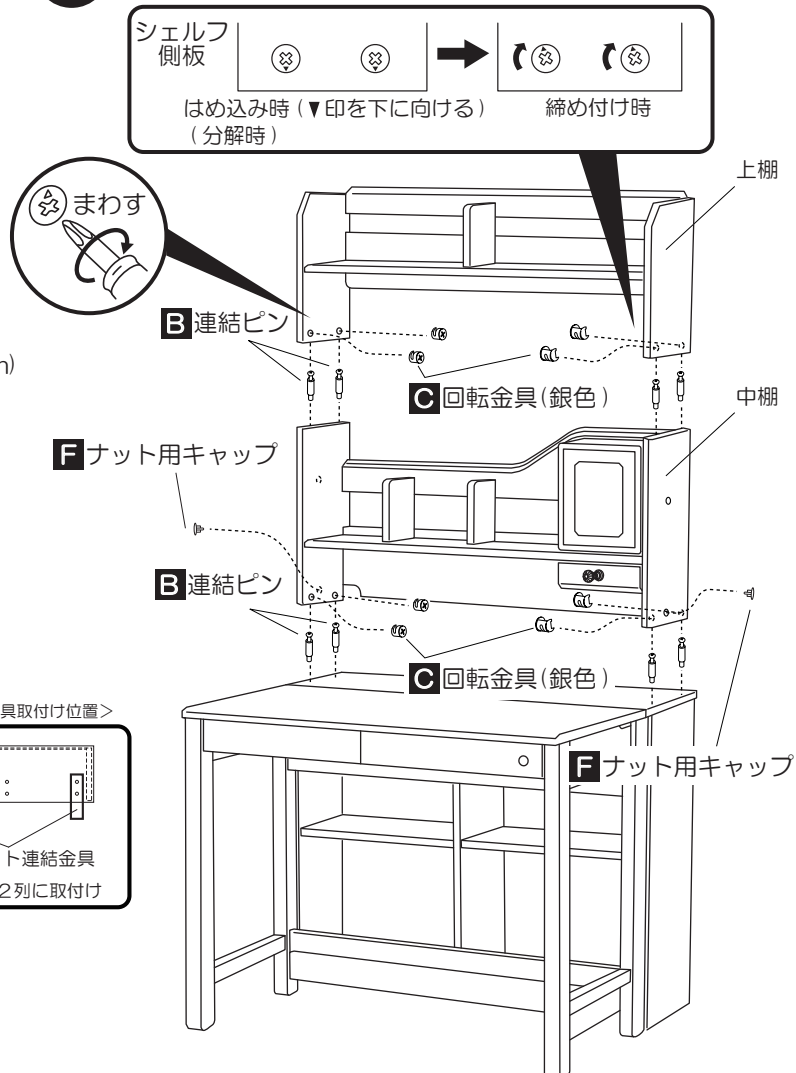
1 ユニット連結金具の取り付け



2 下棚とデスクの組み付け



3 上棚と中棚と下棚の組み立て

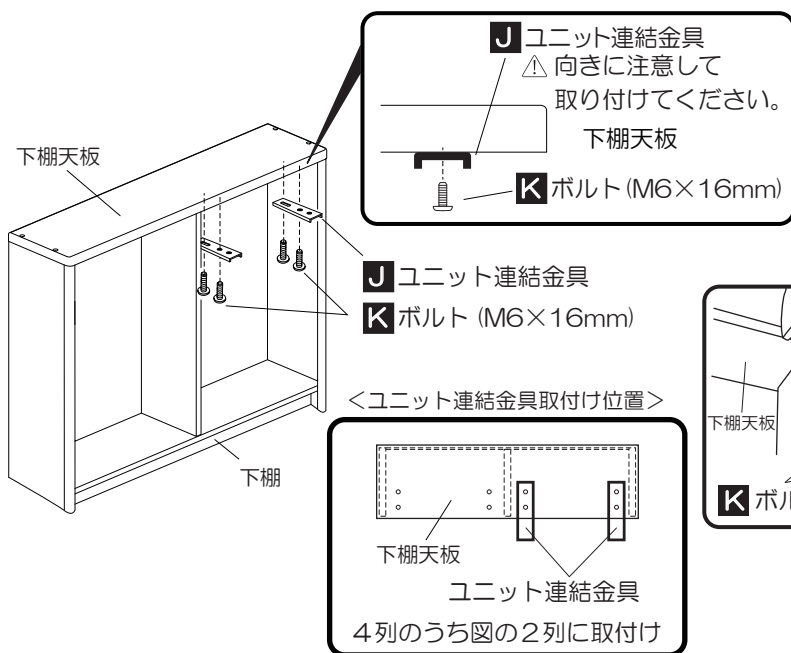


STEP2・STEP3の場合

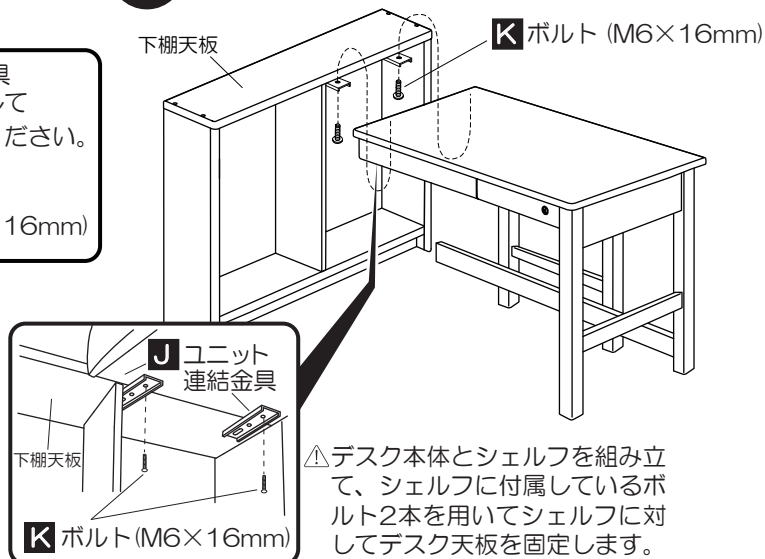
※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(この真下の図)
右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立ててください。

■拡張天板を取り付けていない場合

1 ユニット連結金具の取り付け

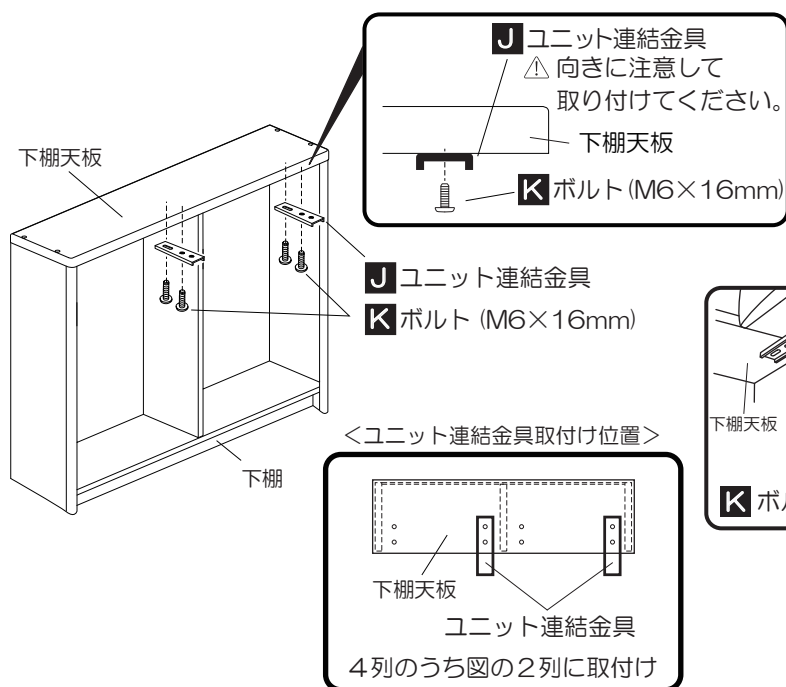


2 下棚とデスクの組み付け

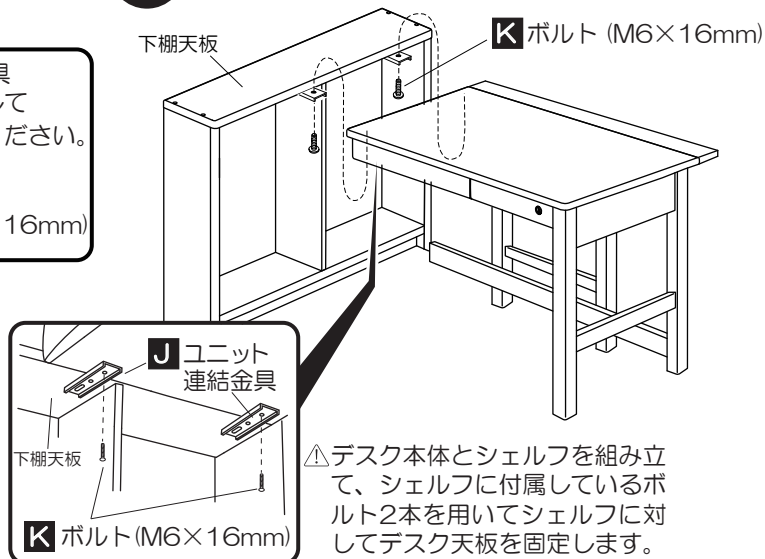


■拡張天板を取り付けている場合

1 ユニット連結金具の取り付け

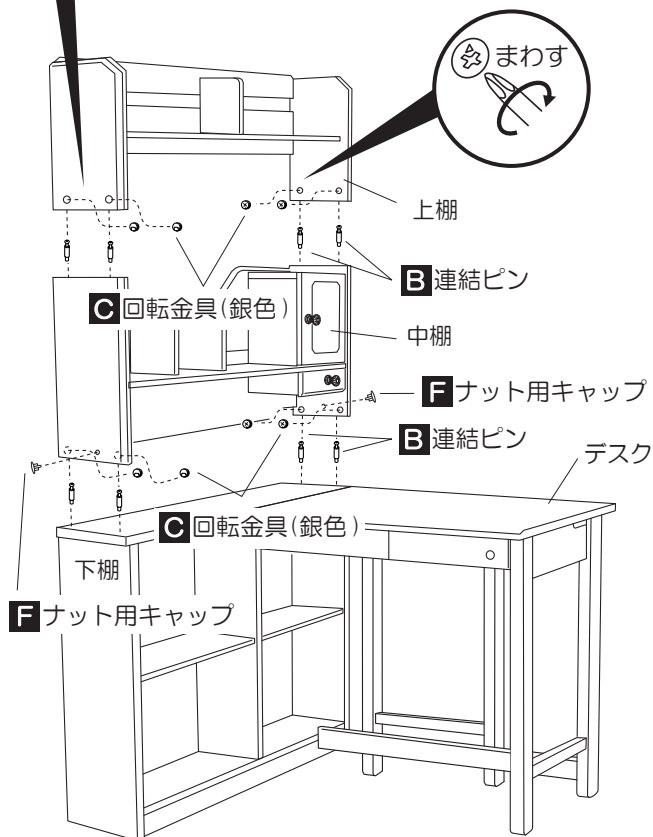


2 下棚とデスクの組み付け



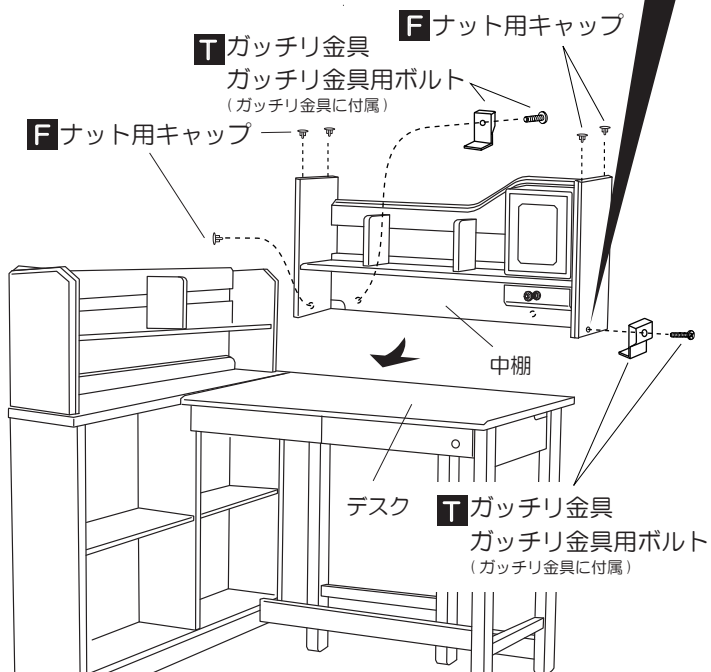
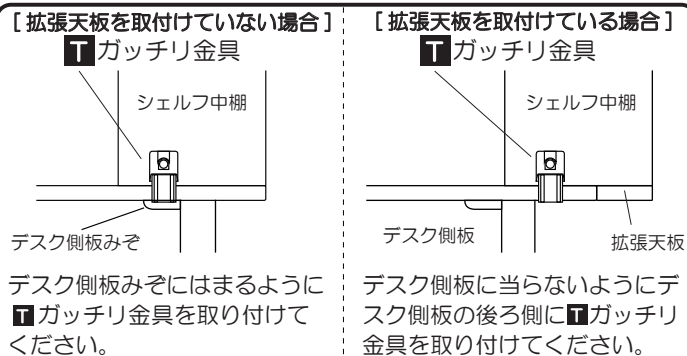
STEP2の場合

③ 上棚と中棚と下棚の取り付け



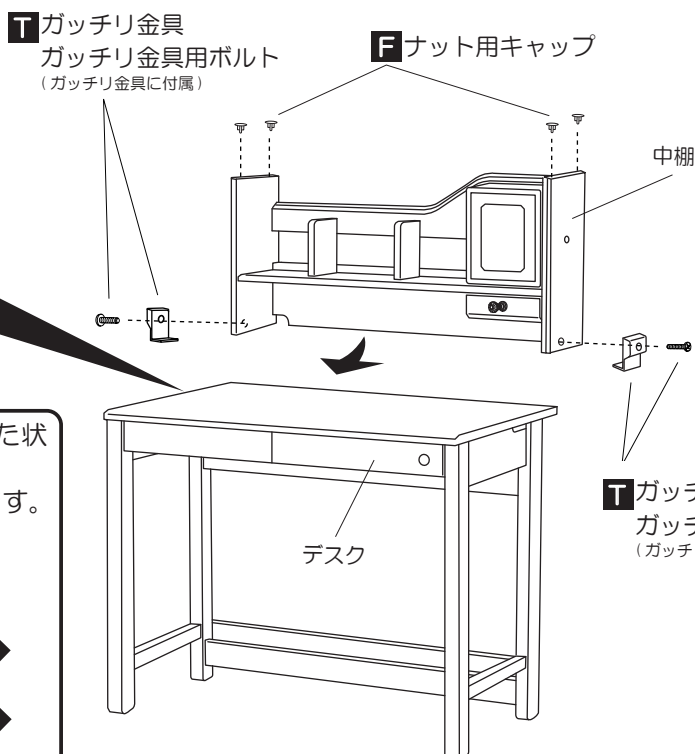
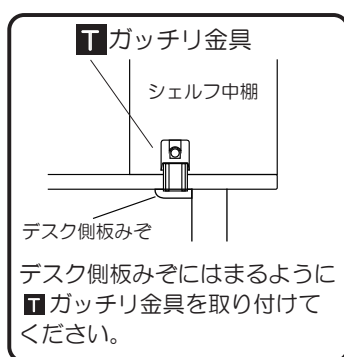
STEP3の場合

③ デスクと中棚の取り付け



STEP5の場合

■ デスクと中棚の取り付け



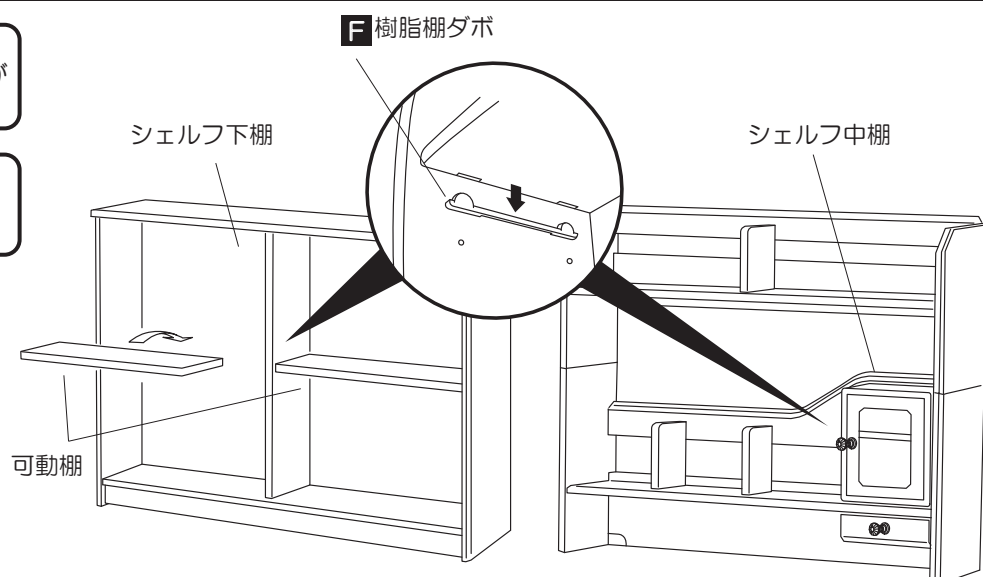
⚠ STEP5の場合は拡張天板を取り付けた状態でお使いいただけません。
安定性不足による転倒の可能性があります。
拡張天板は収納してお使いください。
→ 転倒・破損の原因になります。



4 可動棚の取付け方法

○引出しの耐荷重は1 kgです。
→1 kg以上のものを入るとシェルフが倒れて破損やケガの原因になります。

○可動棚の耐荷重は15 kgです。
→15 kg以上のものをせると破損やケガの原因になります。



5 可動仕切板の取付け方法

■上棚への取付け方法

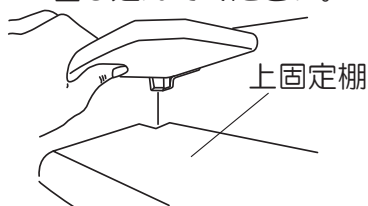
※下棚への可動仕切板の取り付けは出来ませんので、ご注意ください。

⚠可動仕切板を取り付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。

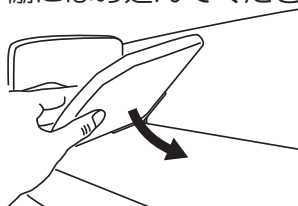


※1個は中棚に取付け済み

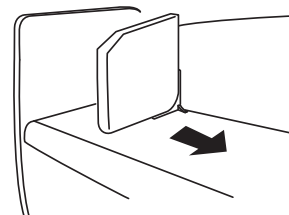
1 上棚の後角の欠き取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。



2 差し込んだ状態で可動仕切板を垂直におこして上固定棚にはめ込んでください。



3 横にスライドさせて使用してください。

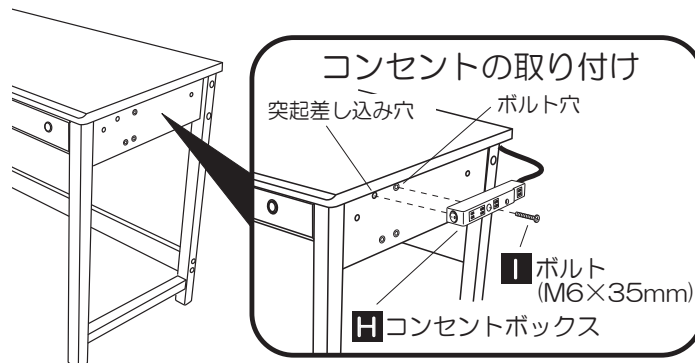
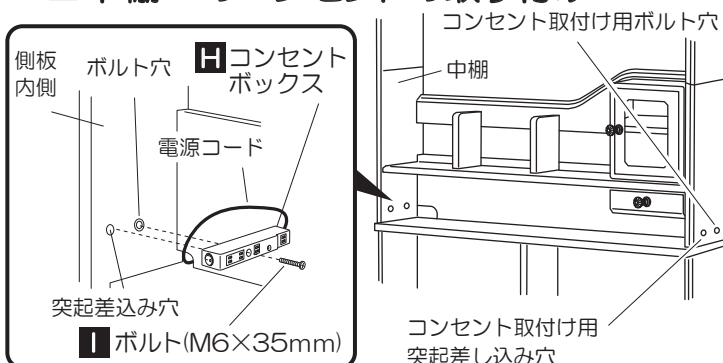


6 コンセントの取付け方法

⚠コンセントボックスを取付けない箇所の突起差し込み穴には**E**穴埋めキャップを、ボルト穴には**F**ナット用キャップをはめ込んでください。

■中棚へのコンセントの取り付け

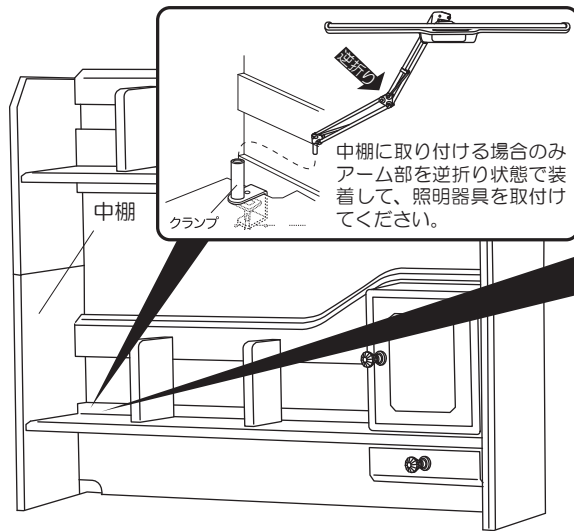
■デスクへのコンセントの取り付け



7 ライトの取付け方法

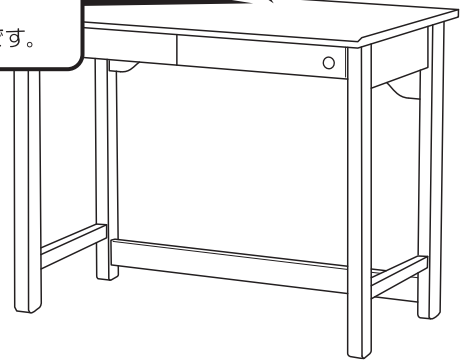
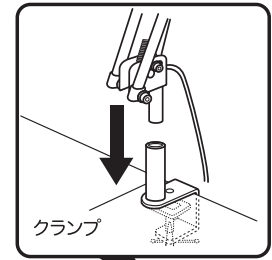
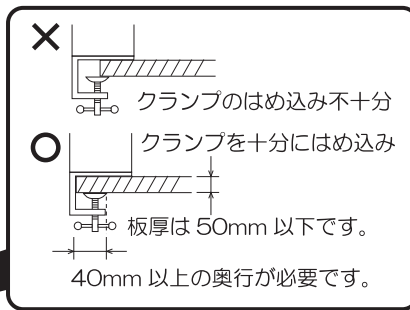
STEP1・STEP3・STEP5の場合

※中棚の固定棚のカキトリ部分に、照明器具のクランプを固定し、照明器具を取付けてください。



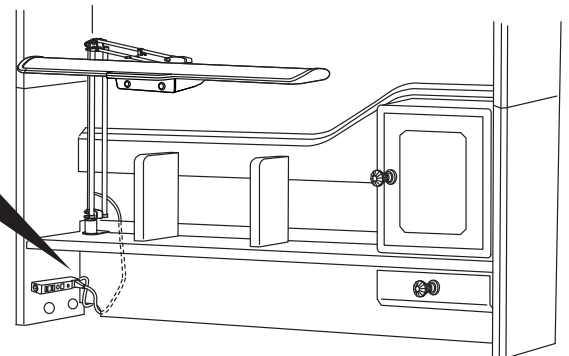
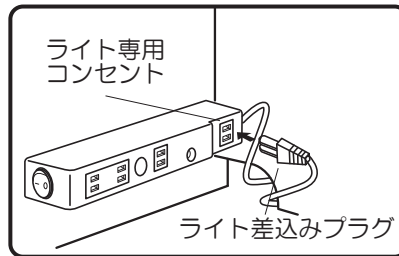
⚠ 中棚に取り付けるとき、アームを逆折りにせずに取り付けるとアームが中棚の側板や背板、上棚の棚板と干渉する恐れがあります。

STEP2・STEP4の場合



8 ライトとコンセントの結線

⚠ コンセントボックスの一番奥のコンセントにライトの差し込みプラグを差し込んでください。ライト専用コンセント以外のコンセントに、ライトの差し込みプラグを差し込んだ場合コンセントボックスのスイッチでのライトの点灯・消灯はできません。



9 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方

①デスク側板の左右いずれかに、ランドセルハンガーとカバンフックをそれぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。

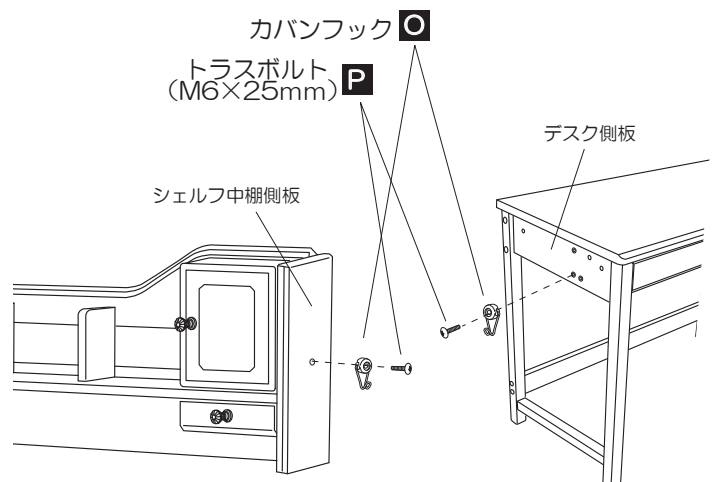
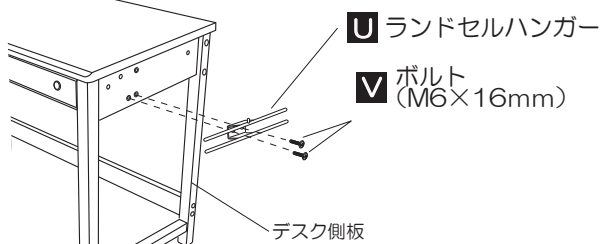
(カバンフックはシェルフ中棚の側板左右にも取付けできます。)

②ランドセルハンガーとカバンフックを取付けない箇所のボルト穴には **F** ナット用キャップをはめ込んでください。

※ランドセルハンガーは、中央の引っ掛け部が上になるようにして取り付けてください。

※ランドセルハンガーの使用方法については別紙で付属しております取扱説明書の、【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。

⓪ランドセルハンガーとカバンフックの耐荷重は 10 kg です。
→ 10 kg 以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。

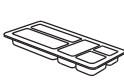
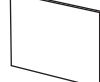


10 ワゴンの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

■キャスターの取り付け

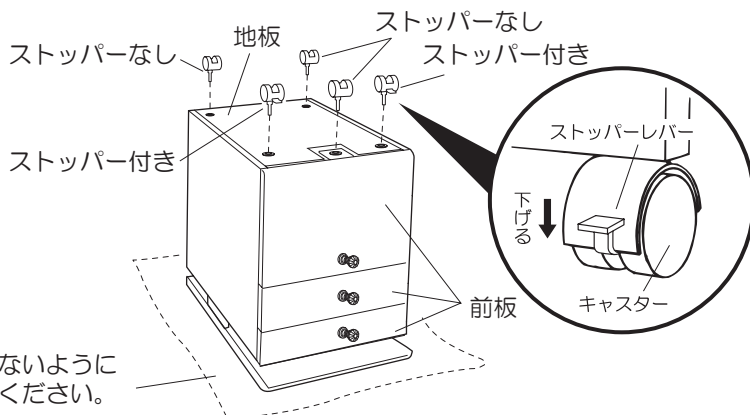
- ① 地板の裏にキャスター4個を差し込んでください。前側にストッパー付きキャスター（2個）を取り付けてください。
- ② 下段引出しの下のカスタマー取付け穴に、キャスター（ストッパーなし）1個をしっかりと差し込んでください。
 - ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
 - 移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。

ワゴン付属部品			
キャスター (5個入り)	ペントレー	仕切板 (下引出し用)	取手
WIN4WC95G	WIN3PE52W		
			
×1 セット	×1	×2	×3 セット

⚠ キャスター1セットは、ストッパー付きが2個、ストッパーなしが3個となります。

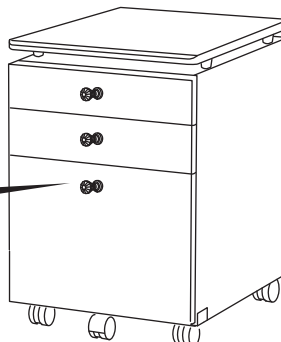
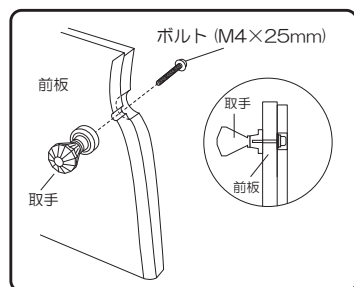
※取手はデスクの色により色がかわります。
PW PM 色にはピンク色 (SZC2TO02P)
BK RM 色にはパープル色 (SZC4TO2PR)
の取手が付きます。

⚠ 床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。



■取手の取り付け

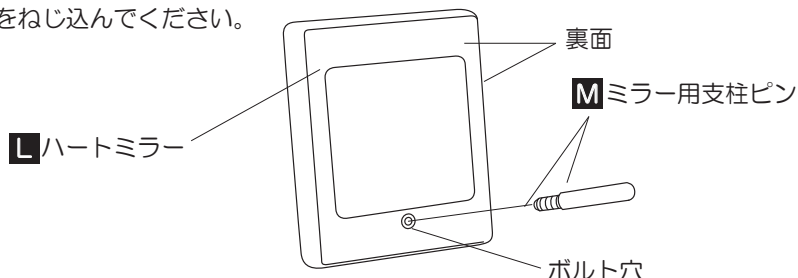
⚠ お買い上げ時、ワゴンの取手は引出しの内側に梱包してありますので、下記の図を参照して取付けてください。



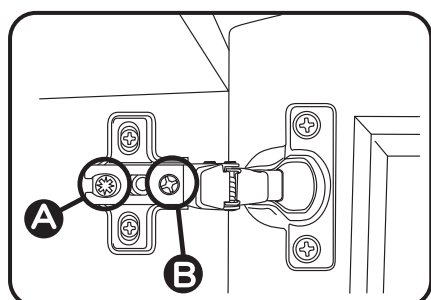
○ 取手を持って動かしたり、持ち上げたりしないでください。
→ 転倒してケガや、破損の原因になります。

11 ミラーと支柱ピンの取付け方法

裏面のボルト穴にピンをねじ込んでください。

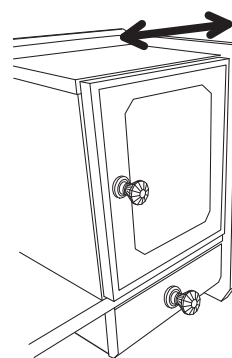
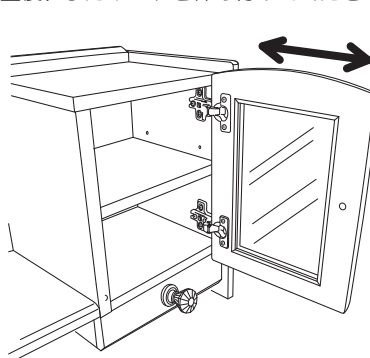


12 扉の調整方法



Ⓐのボルトをドライバーでゆるめると、扉を前後方向に微調整できます。調整後、またボルトを締め付けてください。

Ⓑのボルトをドライバーで回転させると扉を左右方向に微調整できます。



分解と組替え方法

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- スタイルを組替えする場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただきながら、分解していただき、さらに表紙のイラストのどのスタイルにするかを決定のうえ、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、組立てしてください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 組替え方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、
組み替えの際には一度ご確認ください。 <http://kagu.koizumi.co.jp/>

コイズミ学習机保証書

< 無料修理規定 >

- 組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
 - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
 - 消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

* ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	SDS- _____ (引出し内の白いうべで品番をご確認ください。)		(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、 ここに貼り付けて、大切に保管してください。
お客様	お名前		
	ご住所 〒 _____		
	電話番号 (_____) _____		
お買い上げ日		販売店名・住所・電話番号	
年 月 日			
保証期間 (お買い上げ日より)			
3 年			

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇ お客様相談室 ☎550-0011
大阪市西区阿波座 2 丁目 1 番 1 号 大阪本町西第一ビルディング 2F ☎06(6535)9865

コイズミファニテック株式会社

☎550-0011 大阪市西区阿波座 2 丁目 1 番 1 号 大阪本町西第一ビルディング 2F

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。